

人文書・歴史書 ご担当様

2025年12月 下旬 刊行予定

山川出版社
新刊のご案内

日露戦争の100年前に、日本とロシアの紛争があった！
江戸幕府開府以降で初めての外国軍との戦いとなった、
江戸時代の日露紛争を知る！

ろこう
露寇事件

一九世紀初頭の日露紛争と鎖国

藤田 覚 著
(東京大学名誉教授)



※表紙はイメージです

四六判 並製 232頁 ISBN:978-4-634-59155-4 C1021 定価2,750円(本体2,500円+税)

元寇以来、500年ぶりに直面した海外からの直接侵攻。

1800年代初頭の文化年間、日本はロシアによる軍事攻撃を受けた。この紛争は全国に伝えられ、海外からの脅威に市民は危機感を持つこととなった。なぜこのような紛争が起こったのか。当時の北方情勢・対外政策・幕府の対応などから事件の真相に迫る。

他に類書のない衝撃の話題作！

● 目次 ●

- はじめに
- 第1章 ロシアの対日関心と蝦夷地接近
- 第2章 北方への関心とラッコが変えた近世日本の国際環境
- 第3章 ラクスマンの来航と信牌
- 第4章 新たな対ロシア政策と蝦夷地政策の展開
- 第5章 レザノフの長崎来航
- 第6章 文化露寇事件—鎖国祖法に試練
- 第7章 事件情報の沸騰と幕府
- おわりに

12
—
11
(木)

新刊受注締切

ご注文冊数

冊

番線印

【ご担当名：

様】

※新刊配本に間に合いますよう、お早めのご注文をお願いいたします。



山川出版社

TEL:03-3293-8131

※ご注文は、右記まで
FAXをお願い致します。

FAX:03-3292-6469